

全国書店員が選んだ

いちばん!

売りたい本

2023年本屋大賞

本屋大賞

大賞

『汝、星のごとく』

凧良ゆう(講談社)

2位 『ラブカは静かに弓を持つ』

安壇美緒(集英社)

3位 『光のところにいてね』

一穂ミチ(文藝春秋)

4位 『爆弾』

呉勝浩(講談社)

5位 『月の立つ林で』

青山美智子(ポプラ社)

6位 『君のクイズ』

小川哲(朝日新聞出版)

7位 『方舟』

夕木春央(講談社)

8位 『宙ごはん』

町田そのこ(小学館)

9位 『川のほとりに立つ者は』

寺地はるな(双葉社)

10位 『#真相をお話しします』

結城真一郎(新潮社)

全国書店員の投票で選ばれたベスト10

2021年12月〜2022年11月に刊行された日本人作家の小説の中で、

書店員自身が自分で読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品です。

NOLTY®
SINCE 1949

Supported by

手帳ブランドNOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。